

平成27年度 決算の概要

平成27年度は、第4次藤岡市総合計画の理念を踏まえ、道路新設改良、環境保護、健康増進、教育施策の拡充や子育て環境の整備、人口定住・雇用の創出などを重点とする予算編成を行い、予算執行を行いました。

しかしながら、少子高齢化などの影響により、依然として厳しい財政状況となりました。このような状況の中で、行財政改革に積極的に取り組み、財政の収支均衡を図るとともに、創意工夫を凝らして限られた財源を最大限に生かすことにより、市民サービスの向上と活力あるまちづくりの推進に努めました。

主な事業は、鬼石地域複合施設建設事業、諏訪神社宮神輿修繕補助事業など地域の活性化や文化振興の推進、障害者総合支援給付事業、障害児福祉事業など福祉施策の充実、子育て支援事業など子育て環境の充実、ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種事業、高齢者予防接種事業など市民の健康づくりの推進、そのほか市道の新設・改良事業、日野小学校・小野中学校・鬼石中学校の大規模改修事業、新学校給食センター建設事業、高山社跡の保存・周辺整備事業などを実施しました。

一般会計 歳入 278億6,522万2,260円

一般会計 歳出 269億6,613万2,235円

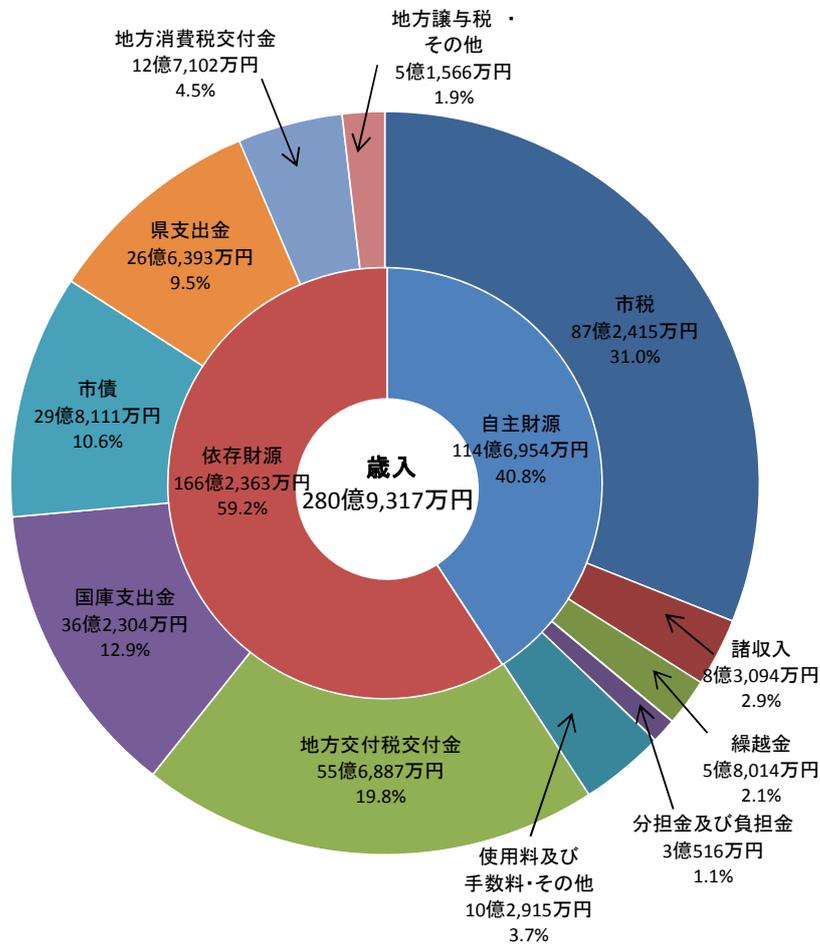
(単位 円)

会計区分	歳入	歳出	歳入歳出 差引	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支	
一般会計	27,865,222,260	26,966,132,235	899,090,025	171,533,703	727,556,322	
特別会計	国民健康保険事業勘定	9,467,279,877	9,164,676,771	302,603,106		302,603,106
	後期高齢者医療	638,236,333	624,311,115	13,925,218		13,925,218
	介護保険事業勘定	5,544,808,649	5,424,479,173	120,329,476		120,329,476
	介護老人保健施設	275,461,907	274,449,137	1,012,770		1,012,770
	住宅新築資金等貸付事業	5,472,949	4,045,516	1,427,433		1,427,433
	学校給食センター事業	529,589,163	516,201,068	13,388,095		13,388,095
	下水道事業	1,185,129,148	1,167,905,578	17,223,570	2,878,000	14,345,570
	特定地域生活排水処理事業	20,397,252	18,903,779	1,493,473		1,493,473
	簡易水道事業等	65,442,782	59,804,359	5,638,423		5,638,423
	三波川財産区	2,538,219	2,200,080	338,139		338,139
	水道事業	1,674,252,276	1,930,861,857	△ 256,609,581		△ 256,609,581
	国民健康保険鬼石病院事業	1,151,067,984	1,284,121,889	△ 133,053,905		△ 133,053,905

平成27年度 普通会計・決算

歳入

総額では、前年度と比べて10億2,678万円(3.8%)の増額となりました。
増額の主なものは、県支出金で5億2,637万円(24.6%)の増、地方消費税交付金で5億1,379万円(67.9%)の増です。県支出金の増額の理由は、雪害支援経営体育成県補助金(繰越分)の6億6,877万円などが挙げられます。
減額の主なものは、繰入金で9,692万円(13.5%)の減となっています。

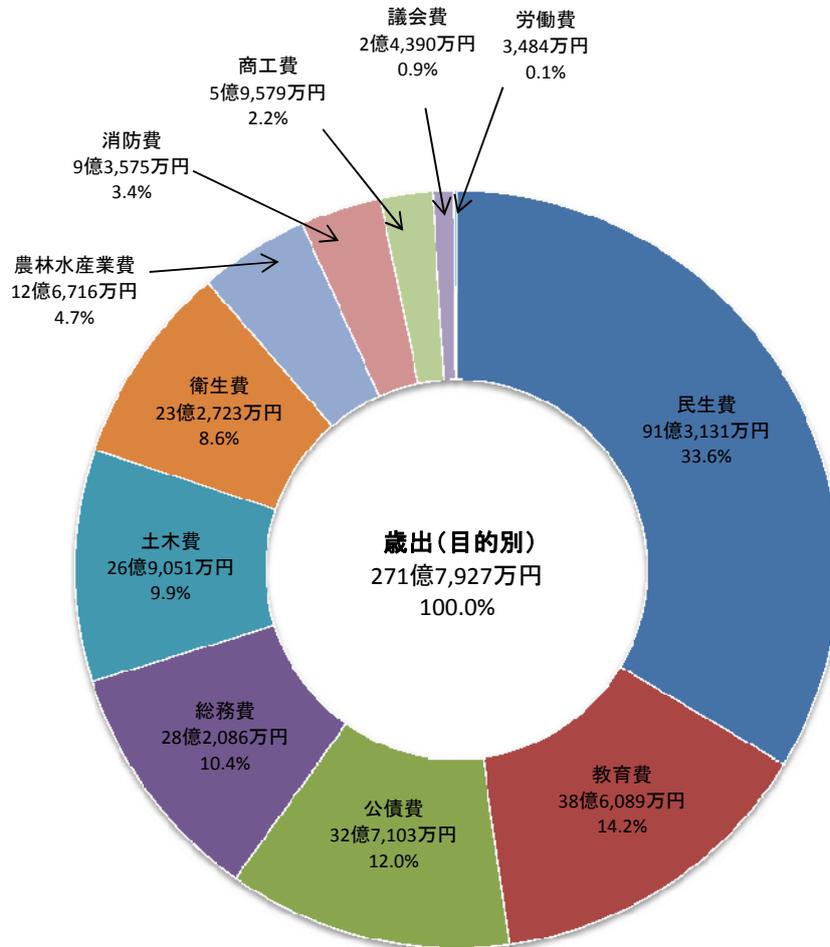


※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

平成27年度 普通会計・決算

歳出(目的別)

総額では、前年度と比べて10億9,302万円(4.2%)の増額となりました。
増額の主なものは、鬼石地域複合施設建設工事(3億4,050万円)などにより教育費で4億9,012万円(14.5%)の増、雪害支援経営体育成補助金(5億346万円)などにより農林水産業費で3億5,985万円(39.7%)の増となっています。
減額の主なものは、地上物件補償費(1億1,279万円)などにより土木費で1億9,071万円(6.6%)の減、清掃センターの自動燃焼装置更新工事(1億2,204万円)などにより衛生費で1億7,149万円(6.9%)の減となっています。

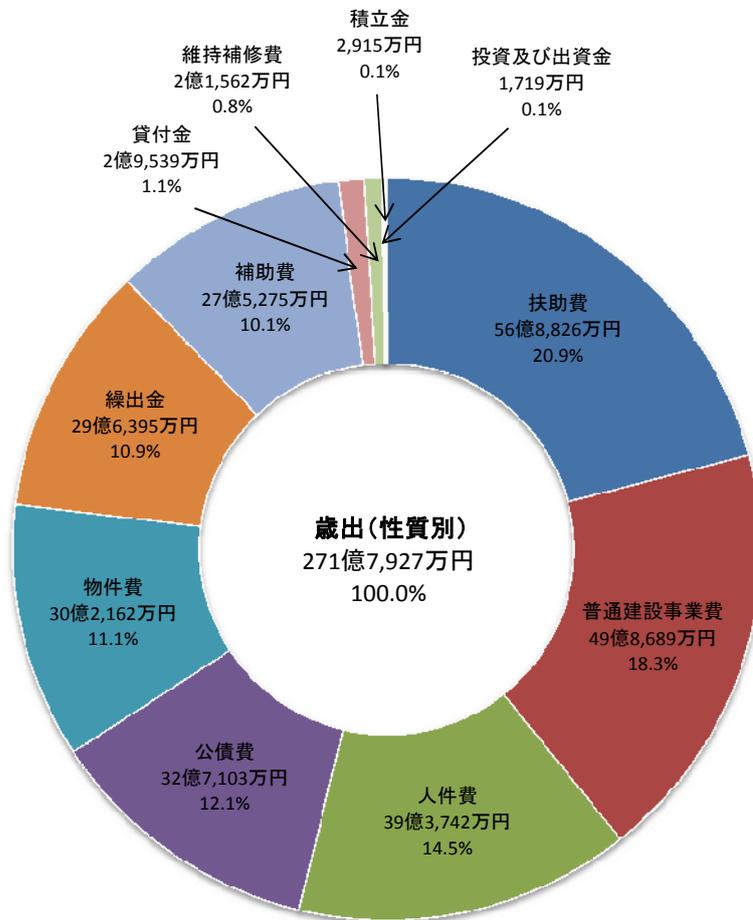


※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

平成27年度 普通会計・決算

歳出(性質別)

総額では、前年度と比べて10億9,302万円(4.2%)の増額となりました。
増額の主なものは、農業雪害支援事業(繰越分)などにより普通建設事業費で10億2,492万円(25.9%)の増、下水道事業特別会計繰出金などにより繰出金で2億2,405万円(8.2%)の増となっています。
減額の主なものは、住宅雪害復旧支援事業や多野藤岡医療事務市町村組合負担事業などにより補助費で3億1,231万円(10.2%)の減、金融対策事業などにより、貸付金で9,340万円(24.0%)の減となっています。



※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。